



資料館 だより

No.3
2005年
11月号

あおぞら財団附属の「西淀川地域資料室」は大気汚染公害問題資料、西淀川地域資料などを所蔵しています。ぜひ、ご利用ください。
場 所: あおぞらビル5F
利用時間: 毎週金曜日 10:00 - 17:00
(12:00 - 13:00は休み。祝日休み)

お知らせ 2006年3月 あおぞら財団附属「西淀川・公害と環境資料館」がオープンします。

「大野川緑陰道路ものがたり」展示巡回 西淀川図書館で展示はじまる

2005年11月1日～12月27日

資料館オープン・プレ企画 Part2 (05年8月開催) で制作・展示した大野川緑陰道路の移り変わりに関する展示品を、より多くの人たちに見てもらおうと、あおぞらビル真向かいの「りそな銀行」(9月13日～27日)、続いて「きんき環境館」(10月4日～14日天満橋 OMMビル) で展示しました。



西淀川図書館の壁面に並ぶパネル展示

大野川緑陰道路は川を埋め立てて出来た全長 3.8km の自転車歩行者専用道路。その歴史は農業用の排水路からはじまって、高度経済成長期には「死の川」と呼ばれるほど汚染がひどくなり、埋立後 30 年以上たつ今では、緑生い茂る区民の憩いの場となっています。こうした経過は意外と知られていないようで、「初めて知りました」という声が聞かれました。

そして11月1日から12月27日までは大阪市立西淀川図書館で「大野川緑陰道路いま・むかし」と題した展示をおこなっています。歴史物語のパネルや、ゴミや工場廃水で汚染されていた時代の写真などがあります。プレ企画を見逃した人、大野川緑陰道路について知ってみたい人、ぜひ足を運んでみてください。

「西淀川・公害と環境資料館」愛称募集中!



資料室の受付の様子。資料を探すお手伝いをいたします。どうぞお気軽に。

公害を繰り返さないために、公害の記録を伝えていこうと、あおぞら財団附属「西淀川・公害と環境資料館」が来年3月にオープンします。そこで、親しみやすく、覚えやすい愛称を募集しています。

採用者には図書カード1万円分をプレゼント。応募方法は、ハガキ、FAX、メールいずれでも可。締め切りは2006年2月28日当日消印有効。詳しくは、あおぞら財団までお問合せください。

大阪人権博物館リニューアル・オープン間近 西淀川公害被害者のコーナーに あおぞら財団所蔵資料展示

大阪人権博物館(リバティおおさか)は、今年12月4日にリニューアル・オープンします。統一テーマは「私が向きあう日本社会の差別と人権」。この中であらたに西淀川公害被害者のコーナーが常設されます。あおぞら財団では昨年からの所蔵資料の貸し出しや、患者自身の語りの映像撮影に協力してきました。

展示される資料は、被害者の闘病日記をはじめ、煙で前が見えない頃の写真、公害をテーマに書かれた小学生の文集など、どれも貴重な生の資料です。あらたに撮影された証言ビデオも見る事ができます。

リニューアル・オープン 12月4日(日)～リバティおおさか 大阪市浪速区浪速西3-6-36 tel.06-6561-5891

学校での西淀川公害への取り組み

児童文集『公害』

西淀川公害裁判では、各学校が行った公害調査が重要な証拠になりました。西淀川公害訴訟弁護団の中で、患者さんの被害の立証をしていた谷弁護士は、小学校で使われていた副読本や、文集(写真)、公害調査報告書などを集めていました。西淀川公害の調査を行ったのは学校が中心でした。ぜんそくで苦しんでいる子どもを何とかしたいという思いが強かったといえるでしょう。

文集のタイトルがなんと「公害」!!それだけ

西淀川の
大気汚染
がひどか
ったとい
うことで
すし、児童



全員が公
害を共通テーマにして作文が書けたというのも驚きです。空がいつも工場の煙で曇っていたこと、ぜんそくで苦しんでいること、公害への怒りが文集にあふれています。

児童文集『公害』は大阪人権博物館(リバティおおさか)常設展示の一つです(2005/12~)(林)

やかた
館
訪問記

その3

阿賀野川流域の水環境を学習
新潟県立 環境と人間のふれあい館
- 新潟水俣病資料館 -

中央に大きな水槽があり、阿賀野川流域に生息する魚が泳いでいます。水槽のナマズは新潟県中越地震の時に、不穏な動きをしたとか!?



水環境を学ぶとともに、昭和電工の廃水に含まれていた水銀が原因で阿賀野川の川魚が水銀に汚染されたこと、川魚を中心に食べて生活していたこと、患者への激しい偏見・差別など、新潟水俣病の歴史も学べます。

所蔵資料は裁判資料や新聞記事などおおぞら財団と似ていると感じました。りっぱな展示施設がちょっとうらやましい~(林/2005年10月14日訪問)

お知らせ

2005年12月10日(土)13:30~17:00
地域資料シンポジウム拡大研究会

「地域資料活用のための情報ネットワークの現状と課題 資料情報・地域史研究情報の交流をめぐって」

<プログラム>

- 問題提起「資料情報・地域史研究情報のネットワーク化のために」
- 報告「地域資料の活用拡大のための課題について」
安藤正人氏(国文学研究資料館)
- コメント 地域史関係、資料保存機関から
- 質疑・討論

【会場：大阪市立東淀川勤労者センター】
東淀川区東中島4-4-4 tel.06-6321-0001
【主催：地域資料シンポ実行委員会】

2005年11月1日(火)~12月27日(火)
西淀川図書館展示「大野川緑陰道路のいま・むかし」
展示企画・制作：おおぞら財団
会場：西淀川図書館(月曜・祝日・毎月末日休館)
西淀川区御幣島1-2-10 tel.06-6474-7900
JR東西線「御幣島(みてじま)」駅 出口スグ

ようこそ資料館へ ~ 資料館までの道 ~

おおぞら財団付属「西淀川・公害と環境資料館」のオープン記念シンポジウムを06年3月18日(土)に西淀川区内で開催しようと企画を進めています。当財団のように民間団体が資料館を運営する例はあまりなく、それだけ困難が多いかもしれませんが、みなで意義を確かめあい、課題を共有することで、この活動を継続発展させていければと思います。詳細は追ってお知らせしますので、どうぞお楽しみに。

「資料館だより」No.3 2005年11月号
(隔月1日、年6回発行)

発行所 おおぞら財団 西淀川地域資料室
編集スタッフ 鎗山善理子、林美帆

連絡先 (財)公害地域再生センター(おおぞら財団)
〒555-0013 大阪市西淀川区千舟1-1-1 おおぞらビル4F
TEL:06-6475-8885 FAX:06-6478-5885
Email: webmaster@aozora.or.jp
http://www.aozora.or.jp/shiryou